

<第 38 回アジア太平洋労働安全衛生機構タイ大会での講演>

2024 年 11 月 14~17 日にタイのバンコクで開催された第 38 回アジア太平洋労働安全衛生機構 (APOSHO) 年次総会において、16 日 (土)、江口 尚 教授 (産業精神保健学) がパネルディスカッションに参加し、「日本の労働衛生対策の経験の共有」をテーマに講演を行いました。

アジア太平洋労働安全衛生機構は1985年に設立され、アジアを中心に主に非営利の安全衛生団体が加盟している組織であり、アジア太平洋地域における労働安全衛生意識の向上と労働安全衛生活動に関する理解と協力を促進することを目的としています。毎年1回、加盟国の持ち回りで年次総会が開催されており、本年はタイにて38回目が開催されました。

第 38 回アジア太平洋労働安全衛生機構年次総会プログラム：<https://aposho2024.com/index.php/program>



パネルディスカッションの様子



登壇者らと一緒に